

授業科目区分	授業科目名	授業方法	単位	時間	関連の深い授業科目
専門	柔道整復実技3	実技	3	80	柔道整復学全般
学科・学年	担当教員名	科目関連 実務経歴	実務経歴・分野・授業科目との関連等		
柔道整復学科 2年	中井朋美、錦織輝礼	☒ 有 ☐ 無	附属臨床施設接骨院・外部接骨院外来担当での実務から、臨床の場面での疾患鑑別に必要な知識を学びます。		
授 業 目 標 *詳細な目標は、授業の冒頭で提示					
運動器外傷について各部位別に病態を理解し、身体評価法・固定法を学ぶ。 この授業を通して、臨床で柔道整復師が遭遇する頻度の高い運動器外相において、基礎的な評価・固定を施せることを目標とする。					
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など					
外傷に対する基礎知識・徒手検査方法の習得を目指す。 また基礎的な診察方法の手順を学習し、実践を繰り返すことで手順を体に染み込ませることを目指す。					
教科書・参考書					
教科書:公益社団法人全国柔道整復学校協会監修「柔道整復学・理論編(改訂第7版)」 教科書:公益社団法人全国柔道整復学校協会監修「柔道整復学・実技編(改訂第2版)」					
受講時留意点、その他					
【 全科目受講時共通事項 】※詳細は学生便覧受講における遵守事項参照 ● 病気その他止むを得ない事由以外での欠席はしないこと。 ● 授業開始5分前には所定教室で待機し、指定された席で授業を受講すること。 ● 授業中は私語、および授業内容に関係のない行為は自粛すること。 ● 授業中の電子機器の使用は禁止する。但し、担当教員から許可を得た場合はこの限りではない。 ● 当番は授業前後の準備、整理を行うこと。教室、実習室の整理整頓、採光、換気、節電に努めること。 ※注意 授業開始時間後の入室は職員室にて「授業開始後入室における聴講申請書」を記入し、記入した用紙を担当講師に手渡しして下さい。授業の聴講は許可しますが、出席簿は「欠席」扱いとなります。(公共交通機関遅延により遅延証明書がある場合のみ出席とみなします)。					
【 受講科目受講時留意点 】 ●授業配布プリントは綺麗に整頓ファイルしてください。 ●紛失等によるプリントの再配布は行いません。(欠席した場合は、次回の授業までにプリントを職員室まで取りに来てください。) ●白衣・実習靴などの管理不足は指導対象となります。					
成績評価方法					
評価方法	評価割合 (%)	具体的な評価の方法、観点 など			
定期試験	50	必修問題レベルの四択問題を行う。			
その他	50	実技試験を行う。			
(合計)	100				

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
1		オリエンテーション 基本包帯法(復習①)		/	中井
2		基本包帯法(復習②)		/	中井
3		腱板損傷 ・基礎的病態と症状の復習 ・徒手検査法 Ⅰ. ペインフルアークサイン Ⅱ. ドロップアームサイン Ⅲ. インピンジメントサイン		/	中井
4		身体診察手順① グループワーク グループごとで身体診察の手順・セリフを考える。		/	中井
5		身体診察手順② グループワーク グループごとで決めた手順の発表会		/	中井
6		上腕二頭筋損傷 ・基礎的病態と症状の復習 ・徒手検査法 Ⅰ. ヤーガソンテスト Ⅱ. スピードテスト Ⅲ. エルボーフレクションテスト		/	中井
7		身体診察手順① グループワーク グループごとで身体診察の手順・セリフを考える。		/	中井
8		身体診察手順② グループワーク グループごとで決めた手順の発表会		/	中井
9		鑑別診断 鎖骨骨折と固定法		/	中井
10		身体診察手順① グループワーク グループごとで身体診察の手順・セリフを考える。		/	中井

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
11		身体診察手順② グループワーク グループごとに決めた手順の発表会		/	中井
12		鑑別診断 肩鎖関節脱臼と固定法		/	中井
13		身体診察手順① グループワーク グループごとに身体診察の手順・セリフを考える。		/	中井
14		身体診察手順② グループワーク グループごとに決めた手順の発表会		/	中井
15		徒手検査演習 時間を図って行う。		/	中井
16		固定法演習 時間を図って行う。		/	中井
17		実技試験(前半)		/	中井
18		実技試験(後半)		/	中井
19		筆記試験対策 問題演習		/	中井
前期試験					
20		試験解答解説		/	中井

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
21		ハムストリングス損傷(肉離れ) ・基礎的病態と症状の復習 ・徒手検査法 ハムストリングを収縮させ疼痛誘発 ハムストリングを伸長させ疼痛誘発		/	中井
22		身体診察手順① グループワーク グループごとで身体診察の手順・セリフを考える。		/	中井
23		大腿四頭筋損傷 ・基礎的病態と症状の復習 ・徒手検査法 大腿四頭筋を収縮させ疼痛誘発 大腿四頭筋を伸長させ疼痛誘発		/	中井
24		身体診察手順① グループワーク グループごとで身体診察の手順・セリフを考える。		/	中井
25		膝関節側副靱帯損傷 ・基礎的病態と症状の復習 ・徒手検査法 Ⅰ. 側方動揺テスト Ⅱ. 牽引アブレーションテスト		/	中井
26		膝関節十字靱帯損傷 ・基礎的病態と症状の復習 ・徒手検査法 Ⅰ. ラックマンテスト Ⅱ. 前方・後方引き出しテスト		/	中井
27		膝関節半月板損傷 ・基礎的病態と症状の復習 ・徒手検査法 Ⅰ. マックマレーテスト Ⅱ. 圧迫アブレーションテスト		/	中井
28		身体診察手順① グループワーク グループごとで身体診察の手順・セリフを考える。		/	中井
29		身体診察手順② グループワーク グループごとで決めた手順の発表会		/	中井
30		鑑別診断 下腿骨骨幹部骨折とアキレス腱断裂 固定法		/	中井

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
31		身体診察手順① グループワーク グループごとで身体診察の手順・セリフを考える。		/	中井
32		身体診察手順② グループワーク グループごとで決めた手順の発表会		/	中井
33		徒手検査演習 時間を図って行う。		/	中井
34		実技試験(前半)		/	中井
35		実技試験(後半)		/	中井
36		筆記試験対策 問題演習		/	中井
後期試験					
37		定期試験解答解説		/	中井
38		下腿三頭筋損傷(肉離れ) ・基礎的病態と症状の復習 ・徒手検査法 下腿三頭筋を収縮させ疼痛誘発 下腿三頭筋を伸長させ疼痛誘発		/	中井
39		足関節外側靱帯損傷 ・基礎的病態と症状の復習 ・徒手検査法 Ⅰ.外反ストレステスト Ⅱ.前方引き出しテスト		/	中井
40		身体診察手順① グループワーク グループごとで身体診察の手順・セリフを考える。		/	中井

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
41		救護活動でよくみられる症例に対する 問診方法 のシュミレーション。		/	錦織
42		救護活動でよくみられる症例 使用頻度の高い 検査法 の復習を行 う。		/	錦織
43		救護活動でよくみられる症例に対する 応急処置 を実施する。		/	錦織
44		救護活動でよくみられる症例 柔道外傷に多い外傷の応急処置・固 定法 を実施する。		/	錦織
45		・柔道救護活動、活動報告 活動内容の文章化と言語化 が出来る ようにする。		/	錦織
				/	
				/	
				/	
				/	
				/	